



パートナー紹介 パートナー紹介

～萩街道を目指して～ (社) 岩手県建設業協会一関支部

平成 19 年 5 月 11 日、主要地方道平泉巖美溪線において、(社) 岩手県建設業協会一関支部による萩の植栽が行われました。宮城野萩 200 本、白萩 100 本、山萩 100 本の 3 種計 400 本の萩を、協会会員 33 社の社員が植えました。



(道の駅巖美にて開会式)



(萩の苗)

【宇部支部長 (宇部建設㈱) から】

- ・「市民と歩む建設業」を目指して地域での活動を行っている。
- ・須川～巖美～中尊寺～猊鼻溪をつなぐ観光ルートの一環であり、今回の萩の植栽も、世界遺産となる平泉遺産の礎となるものである。
- ・色々なことを展開し、「建設業もがんばるなあ」というところを県民へPRしていきたい。

【松川一関総合支局長から】

- ・平泉巖美溪線は平泉～巖美溪～骨寺荘園をつなぐ観光ルートであり、道路景観上そして世界遺産登録からみても萩の植栽の意義はとても大きいものです。
- ・世界遺産登録を地域振興にどう結びつけるかが重要であり、萩街道が地域に愛される街道になることを期待しています。

まだまだ小さい萩ですが、しっかり土に根付いて、しっかり地域に根付きますように…。



【植栽の様子】



【植栽後】